
西海区水産研究所主要研究成果集

第 1 7 号

(平成24年度)

平成25年6月



独立行政法人 水産総合研究センター
西海区水産研究所

はしがき

独立行政法人水産総合研究センター西海区水産研究所は、水産資源の適切な管理と利用、水産業の健全な発展に向け、東シナ海、有明海、沖縄海域等において水産生物や漁場環境、増養殖等に関する様々な調査研究を行い、その成果を学術論文や報告書あるいは水産総合研究センターの広報誌やホームページ等で紹介しています。

これらの調査研究成果を迅速かつコンパクトな形で広報するため、西海区水産研究所では各研究部の最新の研究成果を「西海区水産研究所主要研究成果集」として取りまとめ、平成10年度より発刊しています。成果集の構成は時の要請と共に変化し、平成16年度(第9号)からは最新の研究成果と西海ブロック水産業関係試験研究推進会議に提出された研究成果を、また平成18年度からは、調査研究活動の見える化、調査研究成果の早期普及をより進める観点から、当該年度に実施しているほぼすべての研究課題を掲載しております。平成24年度は45研究課題について取りまとめました。今後とも、当所の研究成果をできるだけ分かりやすい内容で広報していく所存です。

この成果集が水産関係者をはじめ、多くの方々に読まれ、少しでも皆様のお役に立つこと、併せて当所の研究活動への理解が深まること、を願っております。

平成25年6月

西海区水産研究所

所長 谷津 明彦



目次

1. 魚類標本の収集管理および利活用の促進

業務推進部 標本管理室

2. 東シナ海における以西底曳網漁業の操業の効率化

業務推進部 標本管理室

3. 東シナ海における小型浮魚類を対象とした複数魚種の総合的管理方策の検討

資源海洋部 資源管理グループ

4. 日本海西部海域におけるマイワシ資源変動メカニズム緊急調査－仔稚魚分布と生残過程の実態把握

資源海洋部 資源管理グループ、資源海洋部 資源生態グループ

5. 東シナ海生態系の構造と変化を把握するための時系列データ解析

資源海洋部 資源管理グループ、資源海洋部 資源生態グループ、
資源海洋部 海洋環境グループ

6. 魚類マイクロネクトンの主要水産資源への影響

資源海洋部 資源生態グループ

7. 発育初期における生残戦略と資源量変動様式の関係

資源海洋部 資源生態グループ

8. 黒潮域における魚類資源変動機構

資源海洋部 資源生態グループ

9. 東シナ海から日本海に分布するアカムツの系群構造に関する研究

資源海洋部 資源生態グループ、日本海区水産研究所

10. 九州南西～西海域における海洋構造が、水産資源に与える影響の把握

資源海洋部 資源生態グループ、資源海洋部 海洋環境グループ

11. 黒潮生態系における植物プランクトン群集組成と生産力

資源海洋部 海洋環境グループ

12. 東シナ海域の低次生態系モニタリングと影響評価

資源海洋部 海洋環境グループ、有明海・八代海漁場環境研究センター 環境保全グループ

13. 大型クラゲ国際共同調査(東シナ海域調査)

資源海洋部 海洋環境グループ、有明海・八代海漁場環境研究センター 環境保全グループ、
特任部長室

14. 大型クラゲ国際共同調査(中国水域調査)・(中国沿岸域調査)
資源海洋部 海洋環境グループ、特任部長室、中国水産科学研究院 東海水産研究所、
本部、日本海区水産研究所、中央水産研究所、遼寧省海洋水産科学研究院
15. ハダムシ抵抗性を有するブリ家系の作出技術の開発
資源生産部 魚介類グループ、増養殖研究所
16. 食害深刻海域における実態調査
資源生産部 魚介類グループ、資源生産部 藻類グループ
17. 生息場所の質を考慮した親貝集団適正配置の推定のうち生息場所の質がメガイアワビの成熟に
及ぼす影響の解明
資源生産部 魚介類グループ、資源生産部 藻類グループ
18. クエ系群構造と資源動向の把握
資源生産部 魚介類グループ、瀬戸内海区水産研究所、海産無脊椎動物研究センター
19. ノリの高付加価値化に向けた育種技術の開発
資源生産部 藻類グループ
20. 磯根動物に対する海藻の機能評価とその向上技術の開発
資源生産部 藻類グループ、資源生産部 魚介類グループ
21. 植食動物の行動・生態の解明と採食圧軽減策の検討
資源生産部 藻類グループ、資源生産部 魚介類グループ
22. 藻場・干潟の炭素吸収量の全国評価手法の開発
九州の藻場面積の情報収集並びに生産量、現存量の調査
資源生産部 藻類グループ、資源生産部 魚介類グループ
23. 有明海最奥部における物質循環過程の解明と二枚貝類による漁場環境修復効果の評価
有明海・八代海漁場環境研究センター 環境保全グループ
24. 漁業者による漁場管理を目指した栄養塩簡易測定手法の検討
有明海・八代海漁場環境研究センター 環境保全グループ
25. 効率的な赤潮・貧酸素水塊連続観測技術の開発
有明海・八代海漁場環境研究センター 環境保全グループ
26. 有明海生態系回復方策検討調査(二枚貝類の環境浄化機能解明調査)
有明海・八代海漁場環境研究センター 環境保全グループ、佐賀大学低平地海域研究センター

27. 貧酸素水塊漁業被害防止対策
有明海・八代海漁場環境研究センター 環境保全グループ、
福岡県水産海洋技術センター有明海研究所、佐賀県有明水産振興センター、
長崎県総合水産試験場、熊本県水産研究センター
28. 有明海の二枚貝資源回復と母貝団地構築のための幼生ネットワーク解明
有明海・八代海漁場環境研究センター 資源培養グループ
29. タイラギ2亜種およびカキ3種の迅速簡便な種判別技術の開発
有明海・八代海漁場環境研究センター 資源培養グループ、瀬戸内海区水産研究所
30. リシケタイラギの濾水活動モデルに関する実験的検証
有明海・八代海漁場環境研究センター 資源培養グループ、水産工学研究所
31. クルマエビ浮遊幼生の迅速簡便な検出技術の開発
有明海・八代海漁場環境研究センター 資源培養グループ、熊本県水産研究センター
32. シャトネラ属有害プランクトンの魚介類への影響、毒性発現機構の解明
有明海・八代海漁場環境研究センター 資源培養グループ、長崎大学
33. シャトネラ属有害プランクトンの漁業被害軽減に関する研究
有明海・八代海漁場環境研究センター 資源培養グループ、長崎県総合水産試験場、
鹿児島県水産技術開発センター、熊本県水産研究センター、九州大学農学研究院、
(株)片山化学工業研究所
34. 東日本大震災が全国貝類相の30年以上の時空間変化に与える影響
有明海・八代海漁場環境研究センター 資源培養グループ、東京農業大学、
国土技術政策総合研究所、東京大学、京都大学、和歌山県西牟婁振興局、高知大学
35. クロマグロ等の養殖重要魚種における若齢化技術の開発基盤研究に関する日米国際共同研究
まぐろ増養殖研究センター 成熟制御グループ、増養殖研究所、
米国・海洋大気庁海洋水産局北西水産科学センター
36. クロマグロの水中計測
まぐろ増養殖研究センター 成熟制御グループ、まぐろ増養殖研究センター 種苗量産グループ、
水産工学研究所
37. クロマグロ仔魚にとっての魚食の重要性の解明:大量種苗生産によるアプローチ
まぐろ増養殖研究センター 種苗量産グループ

38. サンゴ礁域沿岸漁業資源の資源・生態特性の解明
亜熱帯研究センター 亜熱帯資源管理グループ
39. サンゴ礁域における沿岸海洋環境と低次生産の把握
亜熱帯研究センター 亜熱帯資源管理グループ、亜熱帯研究センター 亜熱帯生態系グループ
40. 雌性先熟魚類の繁殖生態に基づいた効果的な漁業管理方策の検討
亜熱帯研究センター 亜熱帯資源管理グループ、亜熱帯研究センター 生産技術グループ
41. 亜熱帯海草藻場におけるアイゴの生態的役割の検討
亜熱帯研究センター 亜熱帯生態系グループ
42. オニヒトデ産卵期における餌料環境の把握
亜熱帯研究センター 亜熱帯生態系グループ
43. サンゴ礁域の育成場機能の解明
亜熱帯研究センター 亜熱帯生態系グループ、亜熱帯研究センター 生産技術グループ
44. シャコガイ類種苗生産に適した褐虫藻遺伝子系統群の探索
亜熱帯研究センター 亜熱帯生態系グループ、沖縄県水産海洋研究センター石垣支所
45. サンゴ北上域におけるサンゴ群集の分布実態および加入・成長過程の把握
亜熱帯研究センター 亜熱帯生態系グループ、資源生産部 藻類グループ、
長崎大学、九州大学
46. 新規養殖種の開発
亜熱帯研究センター 生産技術グループ